



連絡先

山本邦夫(982)8844
巖 博(982)9663
中村正公(983)8312

★くらしの相談、お気軽に
亀田優子(982)1277
澤村純子(983)6275

大飯原発

規制委審査「不合理」

大阪地裁 初の判断

設置許可取り消し

関西電力大飯原発3、4号機(福井県おおい町)の安全性をめぐり、大阪地裁は4日、原子力規制委員会の判断に誤りがあったとして、設置許可を取り消す判決を出しました。近畿各府県、福井県の住民約130人が原発設置許可の取り消しを求めています。

東日本大震災後、国内の全原発が停止する中、原子力規制委員会は新規制基準を設け、原発再稼働を審査していました。自然災害の不確実性をきちんと検討しているのかが争点となり、判決は、規制委が、耐震性について自ら定めた審査基準を踏まえた検討をしていないと判断し、設置許可を違法としました。原発の設置許可を否定した司法判断は初めてです。

「看過しがたい過誤」

規制委は、関電が設定した大飯3、4号

耐震想定の不備を指摘

機の基準値震動を適正と評価しました。しかし、基準値震動は最大の地震の揺れを想定したのですが、規制委の基準ガイドもばらつきの考慮が必要と指摘しています。関電は、基準値震動を超える揺れを考慮せず、地震の影響を過小評価していました。

判決は、「審査ガイド」に定められたばらつきの考慮がされていないことを指摘し、規制委の調査審議および判断の過程には「看過しがたい過誤、欠落がある」と指摘しました。

自公政権は、規制委の安全審査は「世界一きびしい」などと言って再稼働を進めてきました。福島原発事故への反省を投げ捨てています。規制委の審査が安全性を保証しないと示した司法判断を直視し、原発再稼働政策を転換し、原発ゼロへとカジを切る時です。

学費が払えない

- 多くの学校で学費の納付猶予、延納・分納を実施。
 - 家計急変後の所得見込みが年収380万円以下(4人世帯)なら高等教育の就学支援制度(給付奨学金+授業料減免)の対象に。
 - 学校によっては全学生への給付金、年収380万円以上でも受けられる支援がある場合も。
- *いずれも在学中の学校に相談を

新型コロナ対策 急な減収で困ったら (学生編)

バイトが減った

- 学生支援緊急給付金(10~20万円を給付)に申し込みます。自宅生や「バイトをする予定だった」という新入生も対象です。
 - 在学中の学校にまずは相談を
- ### 奨学金が返せない
- 家計急変後の所得見込みで減額猶予制度が利用可能。
- 減額：所得225万円以下
猶予：所得200万円以下